

山王塚古墳 — 上円下方墳の謎に迫る —

古墳は全国に約16万基存在するといわれていますが、その中でも古墳時代終末期である7世紀に登場し、10基程度しか確認されていない希少な形の古墳があります。四角い段に丸い墳丘が乗った形の「上円下方墳」です。



発掘された須恵器長頸壺

大東地区には、日本最大級の上円下方墳である市指定史跡・山王塚古墳があり、国の史跡指定を目標とした発掘調査が進められています。

現在、博物館で開催中の企画展「山王塚古墳―上円下方墳の謎に迫る―」では、近年の調査で実態が明らかになりつつある山王塚古墳の出土資料をはじめ、同じ上円下方墳である武蔵府中熊野神社古墳(東京都府中市)や天文台構内古墳(三鷹市)など、同時期に造られたさまざまな古墳との



石室義道

比較や時代背景などの分析を通じて、上円下方墳の謎に迫ります。未来へ守り伝えていくべき貴重な古墳を知る機会です。ぜひ同展をご覧ください。

期間：5月12日(日)まで
 経費：入館料200円

コマツナ



農政課 ☎224-5939

「冬に育ったコマツナは、甘みが増しておいしくなります」

と話すのは、川越でコマツナを栽培して40年になる長澤一雄さん(鴨田)。コマツナは、優れた栄養野菜であり、あくが少ないため漬物やおひたし、炒め物など幅広い料理で楽しむことができます。

「コマツナを栽培する上で一番のこだわりは、種をまく前の土作りです」と長澤さん。もみ殻が入った堆肥と有機肥料を土にすき込むことで、栄養を含んだ柔らかい土になります。また、乾燥する時期は、特に水やりを小まめにすることで、コマツナの成長に欠かせない水分を補っているそう

です。コマツナは一年を通して栽培できますが、春先に店頭へ並ぶ物は、冬の寒い時期に栄養や水分を吸収しながら時間をかけてゆっくり育ったため、うまみが凝縮されています。また、霜が降りることで葉肉により一層甘みが増し、さらにおいしくなります。長澤さんの育てた甘くて栄養たっぷりのコマツナは、あぐれっしゅ川越、伊佐沼農産物直売所で購入することができます。



この時期に市内の直売所などで購入できる主な川越産野菜
 コマツナ、トマト、キュウリ、ホウレンソウ、イチゴ、菜の花、カブ、ブロッコリー、ネギ、ゴボウ、ダイコン、レタス



東 京2020オリンピック
 ック・パラリンピック
 競技大会開催まで500日
 を切りました。みんなで大会
 を盛り上げていきましょう!

青 空の下、参加した皆さんは、世界中の選手たちが実際にプレーするコースを見学したり、プロゴルファーによるデモンストレーションを通して、ゴルフ観戦のノウハウを学んだりしていました。PRコーナーでは多くの方が足を止め、写真や映像など、同倶楽部の歴史やゴルフ競技の概要に興味を持っている様子でした。

今 回の表紙は、3月18日に霞ヶ関カンツリ倶楽部で開催された「東京2020大会ゴルフ競技開催500日前イベント」の様子です。

編集後記
 ぶらぶら

広報川越1436

「声の広報川越(CD)」 「点字広報川越」を作成しています。ご希望の方は、広報室までご相談ください。
 ☎224-5495 ☎225-2171

■発行日/平成31年4月10日(毎月10日・25日発行)
 ■発行/川越市 〒350-8601埼玉県川越市元町1丁目3-1 <http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>
 ☎049-224-8811(代表) ☎049-225-2171
 ■編集/広報室

私的利用の範囲を除き、記事や写真の無断転載を禁止します。

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用し、印刷用の紙へ、リサイクルできます。 リサイクル適性

Fontworks
 UDFont